

議会報告会実施報告書

[A班]

開催日時	平成22年7月23日(金) 19時30分～21時05分
開催場所	コミセン小ホール
出席議員	【班長】山下光昭 【副班長】黒田秀一 【司会】井上智章 【報告者】三宅利弘 西川正一 森田博美 森元清蔵(議長) 【記録者】丸岡弘満 土本昌幸
参加市民数	83人
実施内容報告	1部 議会報告
	2部 意見聴取 ①議員定数について ②学校再配置計画素案 ③市役所業務の包括民間委託について ④その他
要望・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・陳情 → 自治法では例月検査になっているのに、加西市は3ヶ月に1回、議会は承認しているのか。監査委員報酬は妥当か。 ・教育委員の選任について、議員のブレを感じるがどうか。教育長の辞任表明に至った経緯について、議会はどうか考えているか。
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ①議員定数を考える場合、財政事情を考慮すべきだ。 ①10名でも多い。年収640万円は高い。日当制も検討すべき。 ①予算が許せば、定数は多いほど市民の声が聞けるから良い。 ①近隣市でも議員自らが減員している。当市もそうあるべきでは。 ②市長部局のマスコミ等への公表が議会より早いのは議会軽視ではないのか。 ②小学校廃止は、地域の核がなくなり地域が崩壊すると言われるが、どう考えるか。北条を中心に人が集まる → コンセンサスが必要。 ③包括民間委託で職員を辞めさせられるか、民間委託すると正職員はどうなるか、辞めさせることを検討すべきだ → (駐車場が満杯) ④政務調査費はいらない、使途の改善を。
要望・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・財政難の時、議員は報酬に見合うだけの議員活動をしているか疑問、何が議員として大事かを考えた行動を要望する。 ・学校再配置計画素案は、前回の事務局案と比較してよくなっているので反対しにくいのではないかと、加西市独自の小中一貫教育を急がず進めてほしい。
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・質問時間が短く、市民には消化不良の感が残ったのではないかと。 ・答弁や説明には、私見が入る難しさを感じる。 ・政務調査費等について、一方的な質問で終始した。→ 議会としての考えを述べる必要があった。 ・2部のテーマは十分議論して決める必要がある。

平成22年8月2日

加西市議会議員 森元清蔵 様

A班 班長 山下光昭